



「いぜにちゃん」と「フラベえ」の
キャラクターソングを作詞・作曲

松本紗代子さん (桜町)

行田の愛すべき「ゆるキャラ」、こぜにちゃんとフラベえ。今月は「こぜにちゃんとフラベえ」というキャラクターソングを作詞・作曲したシンガーソングライターの松本紗代子さんを紹介します。

現在、歌手として活動している松本さんですが、その原点は高校時代にありました。文化祭のステージコンテストで、当時大人気だった歌手・安室奈美恵さんをまねて歌とダンスを披露し、優勝したのです。「大勢の前で歌って踊って、とてもテンションが上がったことを覚えています」と振り返ります。

その後、松本さんは同じ高校の仲間を誘われ、ボーカルとして本格的にバンド活動を開始。作詞にも挑戦するなど、音楽を通じて充実した高校生活を送ることができたそうです。

高校卒業後、大学に進学した松本さんは、大学の仲間と新たにバンドを結成。ライブハウスのステージに立ったり、自費でCDを制作したりするなど、活動の幅を大きく広げて



いきました。しかし、詞を書くことに関しては、行き詰まることも。「人を感動させる詞を書くためには、心の構造を理解しなくては」と心理学を学ぶことで、この危機を乗り越えていったそうです。

歌手として成長を続ける松本さんは、大学3年生の秋ごろ、自分の進路について悩みを抱えながら、デビューを目前に控えたバンドのボーカルオーディションに挑戦。最後の3人まで残りましたが、惜しくも落選してしまいました。しかし、審査員から「もっと練習すれば、歌手として光る存在になるよ」という言葉をもらったことをきっかけに、プロの歌手として生きていくことを心に決めたのです。

現在、ピアノの弾き語りからロックまで歌い、さらには歌に合わせてダンスも披露するなど、ジャンルにとらわれず活動している松本さん。メジャーデビューして2作品目となった「こぜにちゃんとフラベえ」には、「行田を代表するこのキャラクターが、誰からも愛される存在になってほしい」という思いが込められているそうです。松本さんは「こぜにちゃんとフラベえを見たときに、私の歌が皆さんの頭の中で流れるとうれしいな」とこりとほほ笑みます。

「歌手として有名になることより、自分が納得のいく歌をずっと歌っていきたい」と目標を掲げる松本さん。行田の歌姫は、これからも大好きな歌で、多くの人にメッセージを送り続けます。

私の作品

俳句

城南 関口 操
復興の祈りの空に花火かな

須加 梶原 銃司
玄関のタイトルは蟻の迷路かな

荒木 増田 時枝
振花や雨もねじれて流れけり

荒木 藤田 栄之
子かまきり早鬨魂のありにけり

齋条 小林 英与
轟音に平和を祈るきび畑

持田 太田 保夫
夏風邪や進みの早き老時計

城南 町田 達男
蓮の葉にきらり水滴風にゆれ

城西 西田吉之助
手で叩き畑の西瓜出来具合

中里 鯨 美智子
鯛のふくらましゆく夕日かな

長野 吉野 らん
蓮咲きて還暦祝う同窓会

◎皆さんの作品を募集しています。
◎俳句は毎月5日までにはがき・封書
で広報広聴課へご応募ください。

荒木 国島 初江
朝顔や今朝も元気に笑ってる

谷郷 鵜崎 信行
白南風や一気に遷す雲の影

下忍 阿部 義之
病知りて夫の強さよ百日紅

矢場 鈴木かづの
炎天下干されし梅も気の毒に

佐間 岩松 明美
青々と緑まぶしく稲踊る

(木島 斗川 監修)

「古代蓮」(アイトフラワー)
須加 伸枝(須加)





伊藤 柳斗ちゃん(桜町)
父・晃一さん 母・恵子さん
平成23年9月8日生まれ
「元気いっぱいスマイル王子☆」



山本 健太ちゃん(持田)
父・大介さん 母・奈穂さん
平成23年9月12日生まれ
「元気にたくましく♪」



井野 依咲ちゃん(佐間)
父・泰貴さん 母・久美さん
平成23年9月21日生まれ
「明るく優しい子になってね。」



関 煌太ちゃん(長野)
父・勝一さん 母・歩さん
平成23年9月21日生まれ
「毎日笑顔がありがとう!!」



野本 美空ちゃん(小見)
父・裕司さん 母・綾子さん
平成23年9月21日生まれ
「いつも笑顔をありがとう♡」

平成23年11月生まれのお子さんを募集します

○9月3日(月)～28日(金)に電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318)
※応募要領は市ホームページをご覧ください。
○応募者多数の場合は、10月3日(水)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



さわやか サークル

ウクレレクラブ「レアレア」

～のびのび弾いて、歌って元気～



気軽に弾ける癒しの楽器として人気の高いウクレレ。今月は、「ウクレレで健康増進・老化防止」を目標に、毎月第2・4木曜日の午前中、長野公民館で活動しているウクレレクラブ「レアレア」の皆さんを紹介いたします。

クラブ名の「レアレア」とは、「楽しい」を意味するハワイの言葉だそうです。その言葉どおり12人のメンバーの皆さんは、冗談を交え笑顔を咲かせながら、リラックスした雰囲気ですぐウクレレの音色を響かせています。

ウクレレは、基本のコードを覚えれば簡単に弾くことができますが、コードを複雑にすることで、さらに奥深い音色を奏することもできます。メンバーの皆さんの弾き語りやスチールギターなどで盛り上げているのは、ウクレレ歴約50年を誇る、角田茂男先生です。角田さんは、「こつこつと努力して仲間と何かを成し遂げる喜びと、ウクレレの楽しさを味わってもらいたい」という思いから、押さえやすい指の動きや、歌いやすい音域などを考慮して、平成22年7月から指導に当たっています。

ハワイアン音楽をはじめさまざまなジャンルの曲に挑戦する同クラブの皆さん

ですが、その中でも得意とするのが歌謡曲だそうです。歌謡曲になると、メンバーの皆さんに推薦された方が中心になってボーカルを務め、それに合わせて全員で弾き語りをするそうです。自分たちの好きな曲を口ずさみ、周りの音を聞きながらウクレレを奏する皆さんの表情は、生き生きとしています。

「ウクレレと出会って、充実した日々を送っています。これからも、メンバーと一緒にのびのびとウクレレを弾いたり、歌ったりしていきたいですね」とほほ笑むメンバーの皆さん。現在、秋に長野公民館で行われる文化祭に向けて、練習に励んでいます。ウクレレでいつまでも若々しい皆さんと一緒に、身も心も癒されてみませんか。

▼問い合わせ 松田 ☎554-1170

